



Atid Co., Ltd.

AT388ユーザガイド

AT388製品ユーザガイド

2019年01月31日

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

改訂履歴

バージョン	改訂日	改訂理由	改訂内容	作成者
V0.1	2017年9月4日	ドラフト	ドラフトの発行	MoonCheol Song
V0.2	2018年10月5日		FW Releaseに従う修正	Choi Won Tak
V0.3	2018年10月5日		Trigger Mode修正 Display Mode修正 機能追加 (Barcode IDの選択機能、ASCII29変換機能、ASCII Format 伝送、Inventory 停止ボタン機能)	Choi Won Tak

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

目次

目次.....	3
1 ご使用の前に.....	5
2 製品の概要.....	5
3 製品の特長.....	6
4 ハードウェア仕様.....	7
5 製品構成.....	9
5.1 製品構成.....	9
5.2 製品各部の構成.....	10
5.3 各ボタンの機能.....	15
5.4 ランプの構成と操作.....	16
5.5 画面構成.....	17
5.5.1 状態表示セクション.....	17
5.5.2 メッセージ表示セクション.....	17
6 本機の基本機能.....	18
6.1 本機の基本機能.....	18
6.1.1 スキャンモード.....	18
6.1.2 スキャン構成メニュー.....	18
6.1.3 システム構成.....	19
6.2 電源のオンとオフ.....	19
6.2.1 電源オン.....	19
6.2.2 電源オフ.....	20
6.3 バーコードデータの読み取り(バーコードスキャン).....	20
6.4 RFID タグデータの読み取り(RFID スキャン).....	20
6.5 スキャン構成.....	21
6.6 システム構成.....	21
6.6.1 システム構成に入る.....	21
7 設定および変更.....	22
7.1 スキャン構成.....	22
7.1.1 「1. View data」.....	22
7.1.2 「2. Upload data」.....	22
7.1.3 「3. Erase data」.....	22
7.1.4 「4. Data space」.....	23

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

7.1.5	「5. Comm & Mode」	23
7.2	システム構成	23
7.2.1	「1.Symbol Setup」	23
7.2.2	「2.OP Mode」	24
7.2.3	「3.Comm & Mode」	25
7.2.4	「4.Data Format」	27
7.2.5	「5. Network Setup」	29
7.2.5.1	「1.Show Info」	29
7.2.5.2	「2. Host Pairing」	29
7.2.5.3	「3.DHCP Mode」	30
7.2.5.4	「4.Paired Mode」	31
7.2.5.5	「5.Manual Setup」	31
7.2.6	「6.System Setup」	31
7.2.7	「7. Config Setup」	34
7.2.8	「8. Factory Reset」	34
7.2.9	「9. Exit」	34
7.2.10	「10. F/W Version」	34
7.2.11	「11. Download FW」	34
8	WiFi 接続と設定	36
8.1	準備	36
8.2	WiFi SSID とパスワードの設定	36
8.3	WiFi を使用したデータ転送の確認	39
9	Bluetooth 接続設定	42
9.1	Windows 7 環境	42
9.2	Windows 8 または Windows 10 環境	46
10	ファームウェアの更新	49
10.1	ファームウェアの準備	49
10.2	ファームウェアの更新の開始	49
11	保証と技術サポート	53

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

1 ご使用の前に

このユーザガイドでは、AT388 のメンテナンスと円滑な使用に関連する基本的な内容を説明します。

ATID CO.LTD の書面による事前の許可を得ることなく、テキスト、画像、ロゴ、製品名などを含む本書を(全体または一部を問わず)配布、変更、表示、複製することは認められません。また、本書に記載されている内容は、製品の改良またはメンテナンスを目的として予告なく変更される場合があります。製品のファームウェアの変更により、製品の一部が本書記載内容と異なっている可能性があります。

本書で使用されているテキスト、画像、ロゴ、製品名の著作権は作成者にありますが、本書で使用されているテキスト、画像、ロゴ、製品名の一部はユーザの理解を促進するために、無作為に借用しています。著作権法などによる法的制限を受ける場合は、調整を行った後に本書を再配布します。

2 製品の概要

AT388 は、片手だけで操作できる超小型のバーコード & RFID リーダです。本機は、IP65 などの防水・防塵試験対応や 1.2 メートルからの落下対応など、工業製品としての基本機能に対応しているため、医療、在庫管理、製品管理、物流における出荷／追跡やアクセス制御など、さまざまな分野でデータ収集装置として活用することができます。1D／2D バーコードや UHF／HF RFID タグ情報を 1 台の AT388 だけで収集し、収集したデータを Bluetooth、USB、または無線 LAN を使って、リモートプロセス／リアルタイムプロセス／バッチプロセスの各モードでホスト PC またはスマートフォンに転送できます。本機は、Windows、Android、または iOS のオペレーティングシステムで動作する装置を使用したデータ処理に利用できます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

3 製品の特長

AT388 は、既存の RFID バーコードスキャナリーダ製品の中で最も小さなものです。

- 耐久性の高い産業用 PDA として、IP65 の防塵・防水規格に適合し、1.2 メートルの高さからのコンクリート床への落下にも耐えます。
- Honeywell N3680 バーコードモジュールを利用することで、バーコードデータを高速かつ正確に収集します。
- 本製品には Impinj R2000 モジュールが組み込まれているため、UHF RFID タグをすばやく読み取り、書き込むことができます。
- HF RFID モジュールが組み込まれている場合には、多様な HF RFID タグの読み取りと書き込みを行うことができます。
- リモートプロセス、バッチプロセスおよびリアルタイムプロセスの各モードを使用できます。
- USB ケーブルで本機を PC と接続して充電することができます。
- 専用のアダプタを必要とせず、通常のスマートフォン充電器から充電できます。
- LCD 画面で、読み取ったデータを直接確認できます。
- 充電電池の交換は容易で、使用中に充電電池容量が不足した場合でも交換できます。
- 充電電池充電のみに使用できる充電専用のパッケージが提供される予定です(オプションとして近日提案予定)

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

4 ハードウェア仕様

性能特性

プロセッサ	ARM7 Core
サポートするオペレーティングシステム	Windows、Android、iOS (BLE または iAP オプション)
メモリ	1 Mビット (512 K バイトが使用可能)
画面	1.3 インチ LCD および LED インジケータ
重量	270 g (充電電池非搭載時 210 g)
動作温度	-20~40°C
保管温度	-30~70°C
湿度	95% (結露のないこと)
落下仕様	1.2 m の高さからのコンクリート床への落下
防塵および防水	IP65

物理特性

音声	ブザー
標準入出力ポート	Bluetooth 4.0、Micro USB
通知	LED、ブザー、LCD、パイプレータ
寸法 (長さ × 幅 × 高さ)	164 × 50 × 35 (54) mm

充電電池供給部

メイン充電電池	3,400mAh 充電式リチウムイオン電池
電源アダプタ	充電器 (オプション) および DC5V、800mA

ネットワーク特性

無線 LAN	802.11 b/g/n 無線 LAN、キーエミュレータ
Bluetooth	Bluetooth 4.0 HID/SPP (BLE オプション)
USB	USB 1.1 SPP/HID

バーコードデータ処理装置

バーコードエンジン	1D レーザまたは 2D イメージスキャナ
-----------	-----------------------

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

UHF 900 MHz RFID リーダ／ライター(オプション)

チップセット	Impinj R2000 または (R500 オプション)
周波数	860～960 MHz(グローバル周波数をサポート)
読み取り範囲	0 m～3 m(タグおよび環境によって異なる)
書き込み範囲	0 m～1.5 m(タグおよび環境によって異なる)
最大 RF 出力	30 dBm、円(または直線タイプオプション)
プロトコル	EPC Gen2、ISO/IEC 18000-6C
特殊機能	アンチコリジョン

付属品

基本付属品	ハンドストラップ、RJ11 変換ジェンダー、RJ11 - USB 変換ケーブル
オプション付属品	AC-DC アダプタ、充電器、RJ11 変換ジェンダー

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

5 製品構成

5.1 製品構成

AT388 の基本パッケージは、以下の通りです。



<本機>



<Micro USB ケーブル、RJ-11-USB ケーブル>



<充電電池>



<USB 充電器>

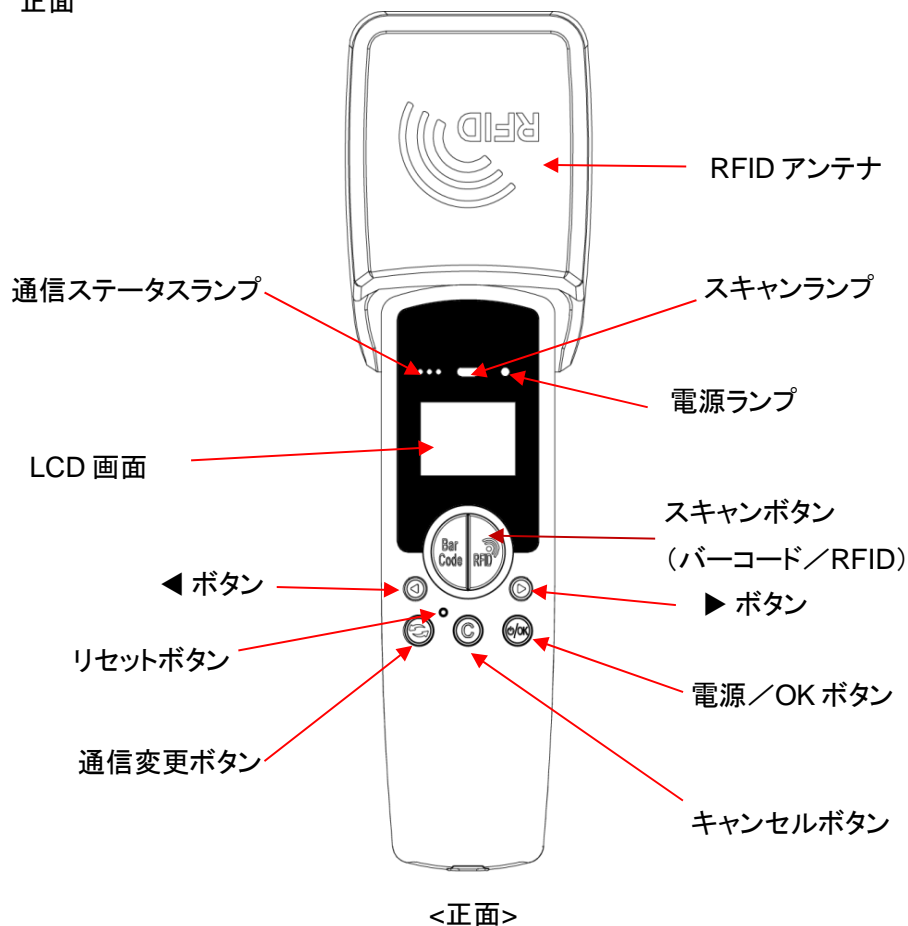


<ハンドストラップ>

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

5.2 製品各部の構成

i. 正面



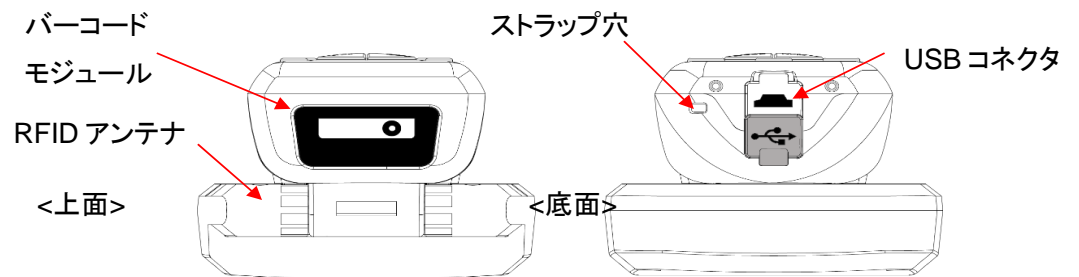
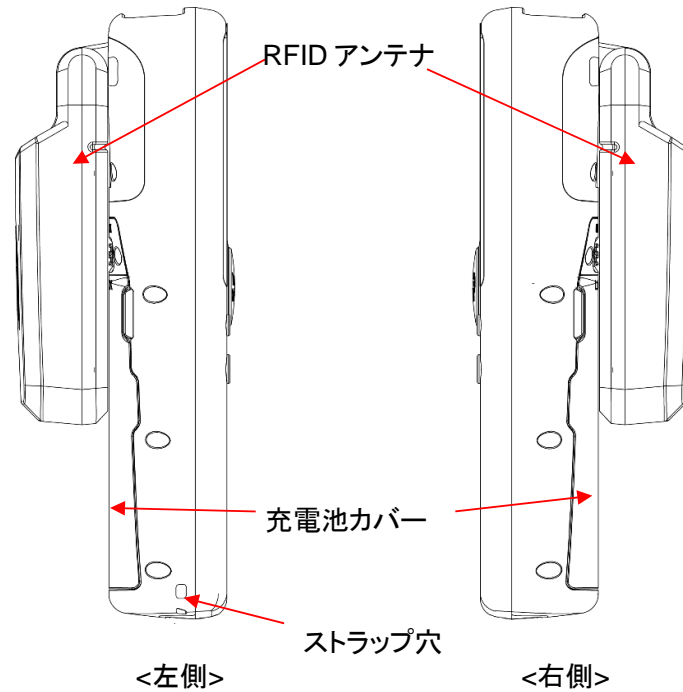
- スキャンランプ: バーコードおよび RFID タグ情報の読み取り時に、青のランプが点灯します。
- 通信ステータスランプ: Bluetooth、USB、無線 LAN の接続状態を表示します。
- 電源ランプ: 充電状態を表示します (充電中: 赤、充電完了: 緑)。
- LCD 画面: 収集したデータと本機の現在の状態を表示します。
- ◀▶ ボタン: 操作メニューまたは設定メニューの移動に使用します。
- スキャンボタン: バーコードおよび RFID タグの読み取り操作の選択時に使用します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- リセットボタン: 強制的に本機を再起動します。
- 通信変更ボタン: Bluetooth、USB、WLAN 通信ポートを変更し、選択します。
- キャンセルボタン: バーコードまたは RFID のスキャン操作を終了し、前のメニューに移動します。
- 電源/OK ボタン: 電源オン/オフまたはメニュー操作を選択します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

i. 本機の左右側面



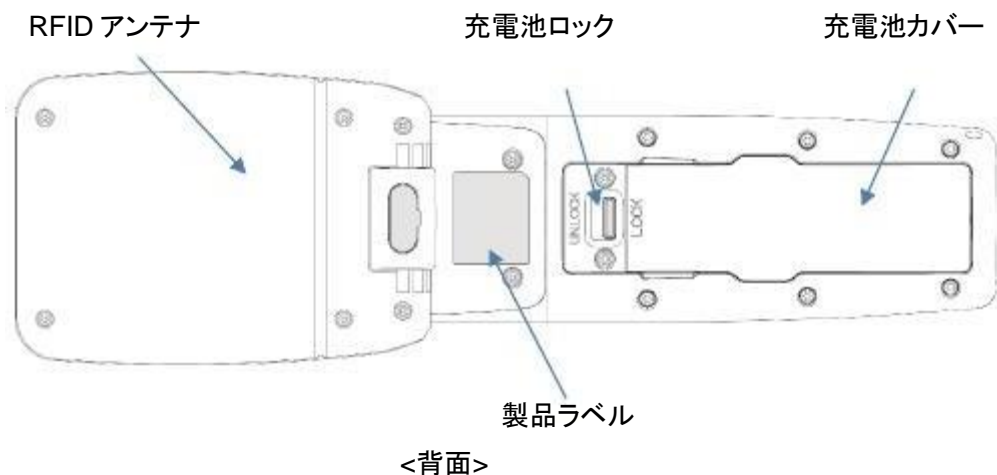
- RFID アンテナ: 本機には HF または UHF RFID アンテナが組み込まれており、タグの読み取り時に電波が RFID アンテナから発信されます。
- 充電電池カバー: カバーを取り外すと、充電電池を充電できます。
- ストラップ穴: 本製品付属のネックストラップまたはハンドストラップを固定します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

ii. 本機の上表面と底面

- RFID アンテナ: 本機には HF または UHF RFID アンテナは組み込まれており、タグの読み取り時に電波が RFID アンテナから発信されます。
- バーコードモジュール: 本機にはバーコードスキャナが組み込まれており、1D バーコードモジュールまたは 2D バーコードモジュールを選択して利用します。このモジュールはバーコードを読み取る上で最も重要な部品の 1 つです。注意してご使用ください。
- USB コネクタと防水カバー: 防水カバーを開けると、Micro USB コネクタがあります。ユーザは USB ケーブルとアダプタを使用して本機を充電したり、本機に保存したデータを PC に送信したりすることができます。本機を保管または使用するときは、カバーをロックしてください。
- ストラップ穴: ハンドストラップまたはネックストラップをストラップ穴に通すことで、本機の持ち運びが容易になります。

iii. 本機の背面



- 充電電池カバー: カバーを外して、充電電池を取り付けます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- 充電池ロック: 充電池ロックを UNLOCK の位置に移動すると、充電池カバーが開きます。
- 製品ラベル: 本製品には、入力電圧、本機に関するその他の情報、および本製品のシリアル番号を示すラベルが貼付されています。

iv. RJ11 変換ジェンダー

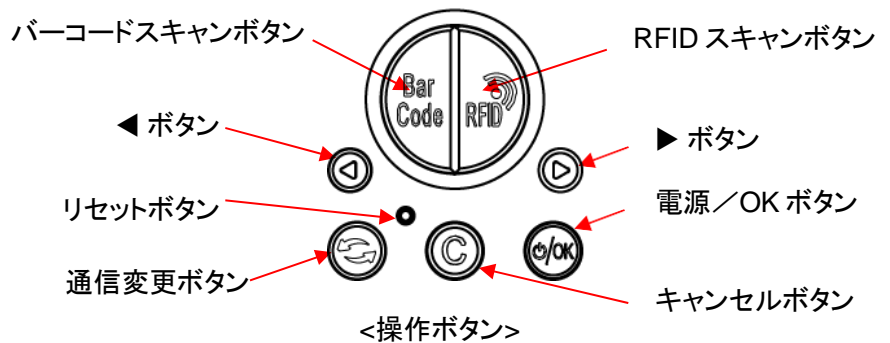
変換ジェンダーを使用すると、Micro USB コネクタから専用の RJ-11 - USB ケーブルを使用できます。RJ-11 ケーブルを使用すると、Micro USB ケーブルを使用する場合と比べて、より安定した接続を維持できます。以下のように USB コネクタと変換ジェンダーを接続すると、RJ-11 コネクタを使用できます。



※ RJ11 変換ジェンダーと互換性がある RJ- 11 - USB ケーブルは、販売代理店または製造元から購入できます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

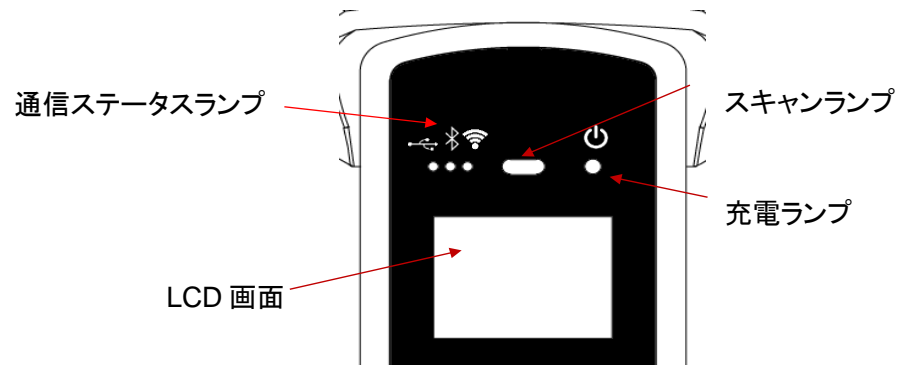
5.3 各ボタンの機能



- バーコードスキャンボタン:バーコードデータをスキャンします。
- RFID スキャンボタン:RFID データをスキャンします。
- ◀ ボタン:画面を上スクロールするか、前の項目を選択します。ユーザが押したままにすると、設定メニューが表示されます。
- ▶ ボタン:画面を下スクロールするか、次の項目を選択します。
- リセットボタン:本機を再起動します。
- 通信変更ボタン(🔄):押すたびに、USB、Bluetooth、WLAN の通信機能が切り替わります。
- キャンセルボタン(Ⓢ):設定メニューで、現在の選択をキャンセルし、前のステップに戻ります。
- 電源/OK ボタン(🔋):特定の項目を選択します。または、2秒以上押したままにすることで電源をオンまたはオフにします。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

5.4 ランプの構成と操作



<表示画面とランプ>

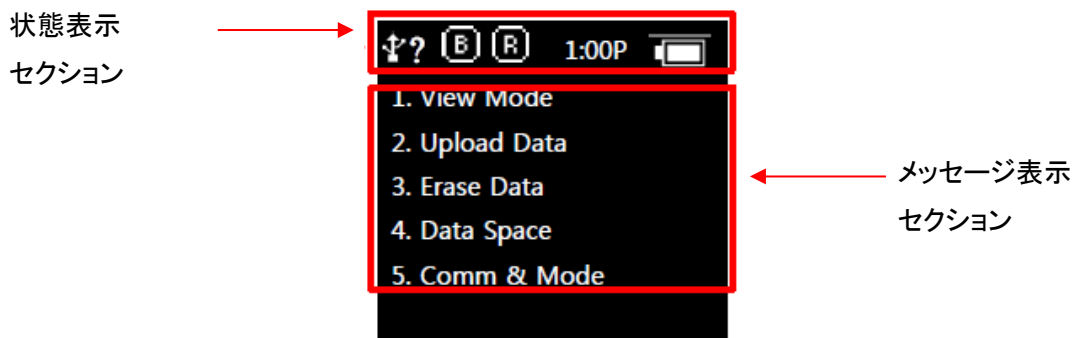
- **通信ステータスランプ**: 現在使用中の通信方法を表示します。通信変更ボタンを押すたびに、USB(🔌)、Bluetooth(📶)、および WiFi(📶) の3つのモードの間で切り替わり、それぞれの位置にあるランプが点灯します。
 高速での点滅: ホストデバイスとの接続を待機していることを示します。
 低速での点滅: 現在の通信モードにホストデバイスが接続されていることを示します。
- **スキャンランプ**: バーコードまたは RFID 情報が認識されると、設定に従って青いランプが点灯します。データが認識された場合も、青いランプが点灯し、通常のデータが読み込まれたことを示します。
- **充電ランプ**: 本機の充電が始まると、赤いランプが点灯します。反対に、充電電池の容量が少なくなって充電が必要な場合は点滅します。充電が完了すると、青いランプが点灯します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

5.5 画面構成












AT388 では、本機の現在の状態や読み取られたデータなど、さまざまな情報をコンパクトな LCD に表示します。

画面は状態表示セクションとメッセージ表示セクションに分かれています。



5.5.1 状態表示セクション

このセクションには、現在時刻、充電電池残量、動作中の設定状態が表示されます。

- 、、 接続モードの表示: USB 接続モード()、Bluetooth 接続モード()、または無線 LAN 接続モード()を表示します。
- ?、H、S、T: ホストとの接続状態を表示します。
切断状態(?)、HID モード(H)、シリアルモード(S)、WLAN(T)
- 、: スキャンモードを表示します。アイコンでバーコード()および RFID()が有効化された状態かどうかを示します。(Barcode or RFID オプション状態を表示)
(明るい状態: オン、暗い状態: オフ)
- 1:00P: 設定された時刻を表示します(現在時刻と異なる可能性があります)。この時刻はシステム構成メニューでリセットできます。
-  充電電池状態: 充電電池残量を 4 段階で示します。(25,50,75,100%)

5.5.2 メッセージ表示セクション

このセクションには、読み取られたバーコードおよび RFID タグ情報が表示されます

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

6 本機の基本機能

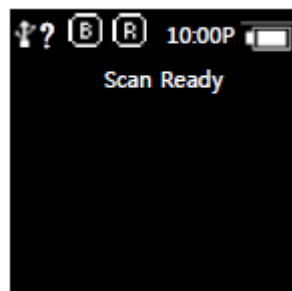
AT388 は、本機の電源をオンにすれば、ホストを使用することなく、基本的なバーコードと RFID の読み取り機能を実行できます。以下のステップに従って、基本機能を利用してください。

6.1 本機の基本機能

基本的に、AT388 は 3 種類の異なるモードで動作します。

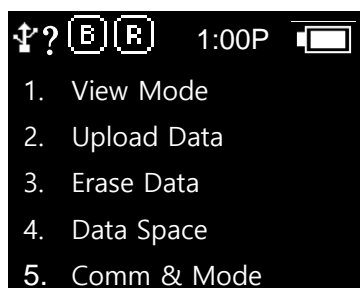
6.1.1 スキャンモード

本機の電源をオンにすると最初に表示される画面です。この画面では、バーコードおよび RFID データを収集する機能を実行します。



6.1.2 スキャン構成メニュー

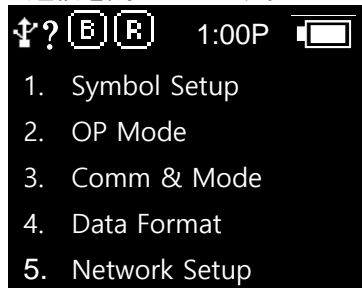
ユーザはこのメニューで、読み取ったデータの確認、メモリ管理、通信モード、および本機の電源をオフにする時刻の設定など、本機の基本設定を調整できます。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

6.1.3 システム構成

ユーザは、本機の全ての機能に関連する設定、バーコードシンボル設定、バーコード／RFID 操作および通信を調整できます。



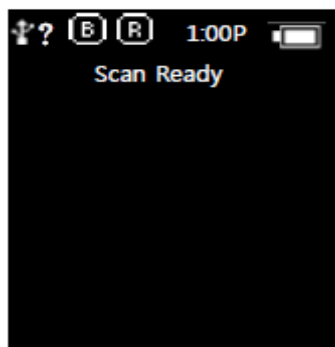
5. network setup

6. System setup

6.2 電源のオンとオフ

6.2.1 電源オン

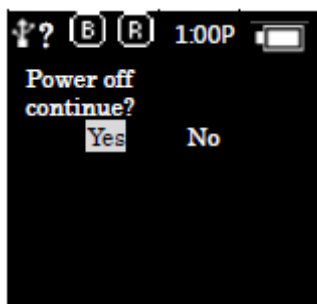
- ① 2 秒間、電源／OK ボタンを押します。
- ② 「Booting…」というメッセージが画面に表示された後、「Wait…」メッセージが表示されたら、指を離してください。
- ③ 以下のように「Scan Ready」メッセージが表示されれば、本機でバーコードまたは RFID タグデータを読み取ることができます。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

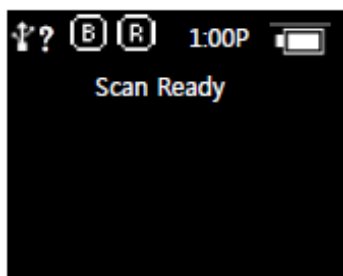
6.2.2 電源オフ

- ① 「Scan Ready」と表示された状態で 2 秒間、電源/OK ボタンを押します。
- ② ◀ ボタンまたは▶ ボタンで「Yes」を選択してから、電源/OK ボタンを押して電源を切ります。
- ③ 「No」を選択した場合、ユーザはスキャンモードに戻ることができます。

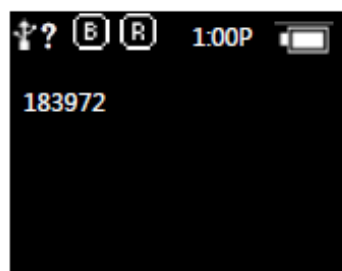


6.3 バーコードデータの読み取り(バーコードスキャン)

- ① 「Scan Ready」と表示された状態でバーコードスキャンボタンを押します。
- ② 「Scan Ready」メッセージの後で、ユーザはバーコードを読み取ることができます。



<Scan Ready 表示状態>

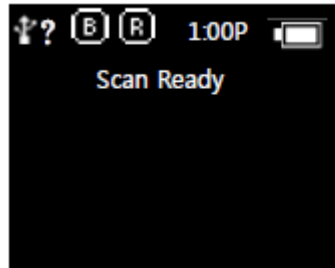


<バーコード読み取り後>

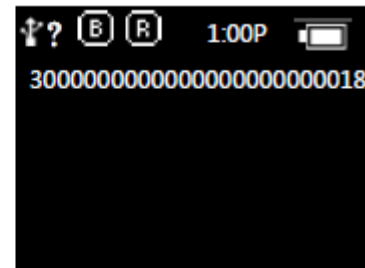
6.4 RFID タグデータの読み取り(RFID スキャン)

- ① 「Scan Ready」と表示された状態で RFID スキャンボタンを押します。
- ② 「Scan Ready」メッセージの後で、ユーザは RFID タグを読み取ることができます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



< Scan Ready 表示状態 >



< RFID 読み取り後 >

6.5 スキャン構成

バーコード／RFID タグの読み取り履歴と操作、および自動電源オフに関する内容は、スキャン構成によって変更される可能性があります。

スキャンメニューに入る

スキャンメニューの詳細情報については、第 7 章「設定および変更」を参照してください。

- ① 本機の電源をオンにします。
- ② ◀ ボタンを 1 秒間押すと、スキャンメニューが表示されます。
- ③ ◀ ボタンまたは ▶ ボタンを使用して目的の項目を選択してから、スキャンボタンを押して選択した項目の詳細情報を確認します。
- ④ キャンセルボタンを押して、スキャンモードに戻ります。

6.6 システム構成

本機への操作指示、通信機能の設定、バーコードシンボルおよびスキャンモードの設定を変更するには、システム構成をシステム構成メニューで管理する必要があります。

6.6.1 システム構成に入る

- ① 本機の電源をオンにします。
- ② ユーザが◀ ボタンと電源／OK ボタンを数秒間押すと、システム構成メニューが表示されます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ③ ◀ ボタンまたは▶ボタンを使用してメニューを選択してから、スキャンボタンを使用して構成メニューに入ります。
- ④ ユーザは、システム構成メニューで◀ ボタンまたは▶ボタンを使用して目的の項目を選択した後、電源/OK ボタンを押して選択した項目の詳細情報を確認できます。
- ⑤ すべての設定を完了し、内容を保存した後で再起動してスキャンモードにするには、ユーザは「8. Exit」を選択した後で「Save & Exit」を選択する必要があります。ユーザが「No Save & Exit」を選択した場合は、調整した内容は保存されずに再起動し、スキャンモードになります。

7 設定および変更

7.1 スキャン構成

7.1.1 「1. View data」

View Data には、バッチプロセスモードの場合に、内蔵メモリに保存されたデータが表示されます。◀ ボタンまたは▶ボタンを使用して、次の項目または前の項目を確認します。

7.1.2 「2. Upload data」

内蔵メモリに保存されたデータが、ホストに、USB、Bluetooth、または WLAN によって転送されます。メモリのデータは転送後も残ります。

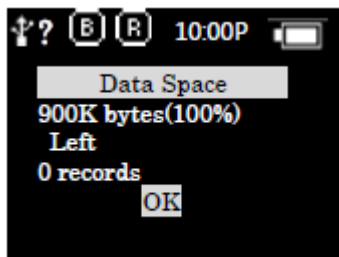
7.1.3 「3. Erase data」

内蔵メモリに保存されたデータをすべて削除できます。ユーザがデータを消去したい場合は、「Yes」を選択してください。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

7.1.4 「4. Data space」

内蔵メモリのうち空き容量が表示されます。



7.1.5 「5. Comm & Mode」

Comm & Mode では、本機とホスト間の通信手段およびデータ転送方法を設定します。

「*」マークが現在の設定を示しています。



- ① Realtime-BTH/USB/WLAN: Bluetooth/USB/WLAN で接続したデバイスに、読み取ったデータをリアルタイムで転送します。
- ② Batch-BTH/USB/WLAN: Bluetooth/USB/WLAN で接続した装置に、読み取ったデータをまとめて転送します (バッチプロセスモード)。
- ③ Interactive-BTH/USB/WLAN: アプリケーションプログラムと接続します (BTH_SPP のみ)

7.2 システム構成

7.2.1 「1.Symbol Setup」

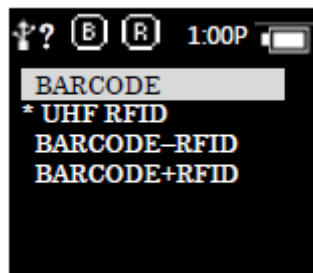
ユーザは、バーコードシンボルを読み取るかどうかを選択できます。モジュールのタイプおよび補助機能によって、設定可能な項目は変更されます。「*」マークが、現在の設定を示しています。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

7.2.2 「2.OP Mode」

RFID およびバーコードのリーダの操作モードと、RFID モジュールの基本機能を設定します。

- 「1.READER」:バーコードおよび RFID の操作モードを設定します。



「BARCODE」:バーコード専用モードに設定し、ユーザがスキャンボタンを押したときにバーコードのみを読み取ります。

「UHF RFID」:RFID 専用モードに設定し、ユーザがスキャンボタンを押したときに UHF RFID タグのみを読み取ります。

「BARCODE-RFID」:スキャンの準備が完了した時点で、バーコードモードまたは RFID モードのどちらかを設定します。

「BARCODE+RFID」:バーコードモードと RFID モードの両方を設定します。

- 「2.Report Mode」:
MULTI(マルチタグ)／SINGLE(シングルタグ)／Multi Repeat(マルチリピート)の中から RFID のタグ読み取りモードを設定します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



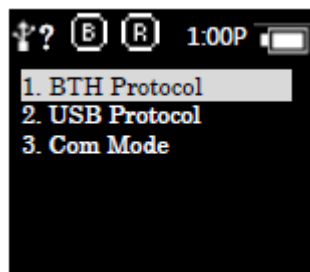
「MULTI」: マルチタグ読み取りモードに設定して、近くのタグをすべて読み取ります。

「SINGLE」: シングルタグモードに設定して、1つのタグデータのみを読み取ります。

「Multi Repeat」: マルチリピートモードに設定して、近くのタグをすべて読み取りますが、同じタグを2回読み取ることはありません。

7.2.3 「3.Comm & Mode」

AT388は、Bluetooth、USBおよびWLANを使ってホストと接続できます。BluetoothとUSBはともに、異なる種類のプロトコルをサポートします。

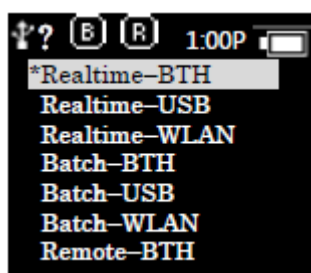


- 1.BTH Protocol: Bluetoothで接続する場合に使用する通信プロトコルを選択します。
 - **BTH HID**: ヒューマンインタフェースデバイスを経由して接続し、転送されるデータは、キーボードからカーソル位置に入力された内容に従って入力されます。ユーザは、このモードを使用する場合に特に注意が必要です。その理由は、カーソル位置のデータと実際に読み取るデータの表示が、ホストのキーボード言語設定によって異なる可能性があるためです。
 - **BTH SPP**: シリアルポートプロファイルを経由して接続します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

転送対象のデータはホストのシリアルポート(COMポート)を経由して転送されます。ホストには、転送されたデータを利用する別のプログラムが必要です。

- **BLE**: Bluetooth 低電力プロファイルを経由して接続します。転送対象のデータは(キーボードデータ等として)シリアルポート(COMポート)を経由してホストに転送されます。ホストには、転送されたデータを利用する別のプログラムが必要です。
- 2.USB Protocol: USB で接続する場合に使用する通信プロトコルを選択します。
 - **USB HID**: ヒューマンインタフェースデバイスを経由して接続し、転送されるデータは、キーボードからカーソル位置に入力された内容に従って入力されます。ユーザは、このモードを使用する場合に特に注意が必要です。その理由は、カーソル位置のデータと実際に読み取るデータの表示が、ホストのキーボード言語設定によって異なる可能性があるためです。
 - **USB VCP**: シリアルポートプロファイルを経由して接続します。転送対象のデータはホストのシリアルポート(COMポート)に転送されます。ホストには、転送されたデータを利用する別のプログラムが必要です。
- 3.Com Mode
データ転送モード、および AT388 とホスト間の通信プロトコルを設定します。「*」マークが、選択済みの項目を示しています。

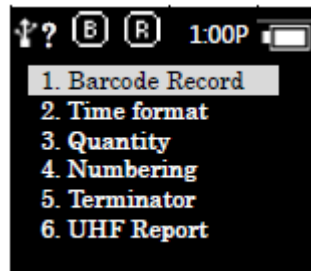


		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

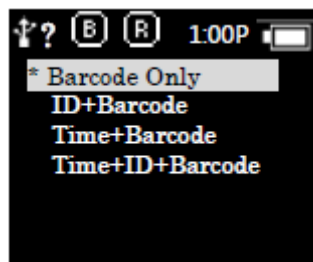
- Realtime-BTH: 読み取ったデータは、Bluetooth により本機と接続された装置にリアルタイムで転送されます。
- Batch-BTH: 読み取ったデータは、Bluetooth により本機と接続された装置に転送されます(バッチプロセスモード)。
- Interactive-BTH: アプリケーションプログラムと接続します(BTH_SPP のみ)。

7.2.4 「4.Data Format」

このメニューの内容は、本機がバーコードを読み取れる状況にあることに基づいて説明されます。RFID タグの読み取り時には、操作が異なる可能性があります。



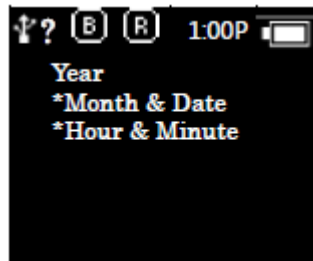
- 「1.Barcode Record」: バーコードの読み取り後、ユーザはデータの保存または転送時にバーコードタイプ ID や時刻を追加するかどうかを決定できます。
「*」マークが、選択済みの項目を示しています。



- Barcode Only: 読み取ったバーコードデータのみを保存または転送します。
- ID+Barcode: バーコードの ID と読み取ったバーコードデータを保存または転送します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- Time+Barcode: 時刻のデータと読み取ったバーコードデータを保存または転送します。
- Time+ID+BarcodeMode: 時刻のデータ、バーコードの ID と読み取ったバーコードデータを保存または転送します。
- 「2.Time format」: これを選択した場合は、読み取ったバーコードとともに時刻が保存または転送され、ユーザは時刻の形式を設定できます。
- 「*」マークが、選択済みの項目を示しています。



- **Year**: 時刻のデータに年のデータを使用するか否かを選択します (YYYY)。
- **Month & Date**: 時刻のデータに月と日のデータを使用するか否かを選択します (MMDD)。
- **Hour & Minute**: 時刻のデータに時と分のデータを使用するか否かを選択します (HHMM)。
- 「3.Quantity」: タグの数を入力します。数の設定はバーコードモードでのみ操作できます。この設定は、バーコードタグの読み取り後に可能となるはずですが、ユーザは、AT388 では 1~9999 の数を入力できます。適切なタグの数が入力されるまで、別のタグを読み取ることはできません。「*」マークが、デフォルトの設定を示しています。
- 「4.Numbering」: バーコードと RFID タグの読み取り時にデータインデックスを保存または転送します。メモリが空の場合は、1 から開始されます。
- 「5.Terminator」: ホスト経由でデータを転送するときにデータの末尾に付加するコードを、LF、CR、CR&LF、タブ、スペース、セミコロンの中から選択します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- 「6.UHF Report」(**UHF Only**): UHF RFID タグデータを転送するときに、EPC データのみを送信するか、EPC データと PC データの両方を送信するかを選択します。

7.2.5 「5. Network Setup」

メニューは以下のように構成されています。

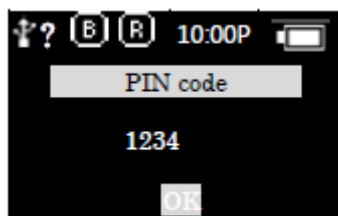
7.2.5.1 「1.WLAN Info」

本製品で設定されている WiFi 接続に関連する情報 (SSID、パスワード) および MAC アドレスが表示されます。詳細な WiFi 接続情報の設定については、別途提供される専用の設定ツールを使用してください。

7.2.5.2 「2. Host Pairing」

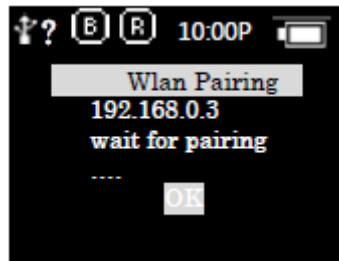
接続モードを Bluetooth または WLAN にして使用している場合は、親デバイスとのペアリング機能が利用できます。

- ① 「1.PIN Code」: ペアリングに必要な PIN コードを確認します。

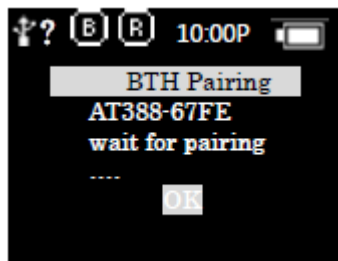


- ② 「2.WLAN Pairing」: WiFi によるホストデバイス (HOST) とのペアリングを待機し、またホストデバイスの接続を待機します。

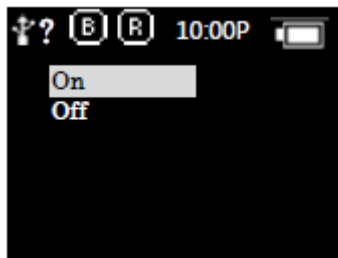
		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- ③ 「3.BTH Pairing」: Bluetoothによるホストデバイス(HOST)とのペアリングを待機し、またホストデバイスの接続を待機します。ペアリングに必要なデバイスの識別名と一緒に表示されます。



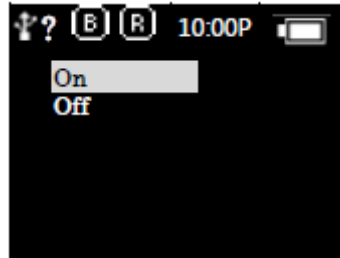
7.2.5.3 「3.DHCP Mode」



- On: DHCP モードを有効にして自動的に IP を取得します。
- Off: DHCP モードを無効にしてデバイスに IP を個別に設定します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

7.2.5.4 「4.Paired Mode」



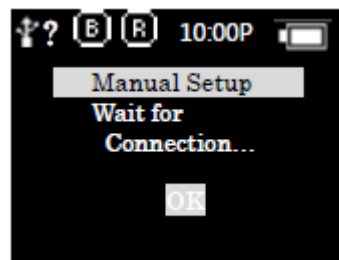
- On:最後にペアリングされていたデバイス以外のデバイスとはペアリングしません。
- Off:どのデバイスともペアリングできます。

7.2.5.5 「5. WLAN Setup」

無線 LAN 接続情報と IP 情報を PC の専用設定プログラムから受信するモードに切り替えます。

このモードでは、USB-VCP(仮想シリアルポート)経由で PC に接続するよう接続モードが変更されます。

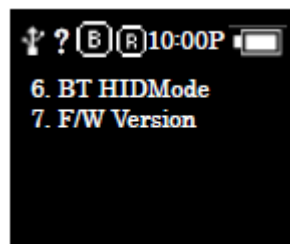
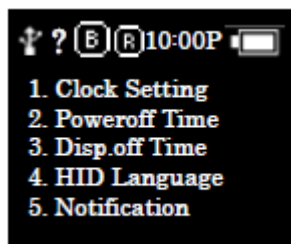
PC 用の設定プログラムについては、別途配布されるマニュアルを参照してください。



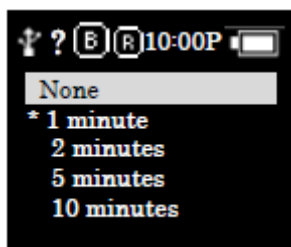
7.2.6. 「6.System Setup」

必要に応じて、時刻、音、バイブレータ、LCD などを使用する設定をします。

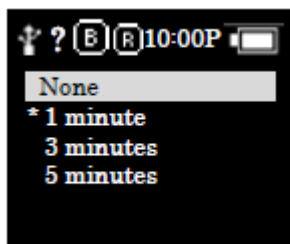
		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- 「1.Clock Setting」: 現在の時刻を設定します。指定した時刻は RFID タグ情報とバーコードで使用できます。
★ 時刻エラーが発生することがあるため、定期的に時刻を設定してください。
- 「2.Poweroff Time」: 本機を使用していないときに、自動的に電源をオフにする時間を設定します。ユーザは、1 minute(1分)、2 minutes(2分)、5 minutes(5分)、10 minutes(10分)、30 minutes(30分)、60 minutes(60分)、120 minutes(120分)、None(設定なし)から時間を選択できます。設定した時間が経過すると、本機の電源が自動的にオフになります。「*」マークが、デフォルトの設定を示しています。



- 「3.Disp,off Time」: 充電電池を節約するために、LCD をオフにする時間を設定します。LCD は、指定した時間に従って自動的にオフになります。



- 「4.HID Language」: HID モード時の言語タイプを設定します。ユーザは、UNIVER-SAL、FRENCH、UK、US から希望する設定を選択できます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- 「5.Notification」: ボタンを押したとき、またはアラートを発する状況での動作を設定します。
 - 1.Button notify
ボタンを押したときに、ピープ音やバイブレーション、ライトを動作させるかどうかを設定します。
 - 2.Alert notify
リモートまたは起動時の接続の成功／失敗といったアラートを発する状況での、ピープ音やバイブレーション、ライトを動作させるかどうかを設定します。動作のタイミングは、状況によって変わる可能性があります。
 - 3.Button mode
ボタンによる通知の持続時間を None(なし)、Short(短い)、Long(長い)から選択します。Noneを設定すると、動作しません。Short 設定では、0.3 秒間動作しません。Long 設定では、ユーザがボタンを離すまで動作し続けます。

- 「6.BT HID Mode」: Bluetooth HID データスピードを高速または低速に設定します。
 - High Speed
Bluetooth HID データスピードを高速に設定します。
 - Low Speed
Bluetooth HID データスピードを低速に設定します。

3ms から 60ms まで Bluetooth HID 伝送および 速度について高速にするか、低速にするかを設定します。

- 「7.Display Mode」: UHF Tag Data の Data Format を設定します。LCD Display と Host に伝送される format が変更されます。通信モードが Interactive Mode または UHF Report の設定が PC+EPC で設定されている場合は、正常的に動作しません。

- 「8. Trigger Mode 」: Barcode または RFID の動作停止の方法を設定します。

STD Start Stop

Barcode または、RIFD ボタンを押すと、該当機能が動作し、ボタンを離すと、該当機能が停止される。

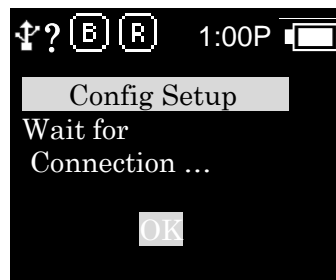
		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

C Button Stop

Barcode または RIFD をボタンを押すと、該当機能が動作し、C ボタンを押すと該当機能が停止されます。

7.2.7 「7. Config Setup」

WLAN 関連の設定等、外部に設定値を Setting するときに使用します。
USB-VCP で動作します。



7.2.8 「8. Factory Reset」

すべての設定をデフォルトに戻します。

7.2.9 「9. Exit」

システム構成と保存操作を終了します。

7.2.10 「10. FW Version」

インストールされたファームウェアのバージョンを表示します。ユーザは、ファームウェアを**変更**して本機の基本機能および**拡張機能を変更**することはできません。ファームウェアに**関**しては、製造元または販売代理店にお問い合わせください。

7.2.11 「11. Download FW」

AT388 の ファームウェアをアップデートするときに使用される WLAN 関連設定等、外部に設定値を Setting するときに使用します。

USB-VCP で動作します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

8 WiFi 接続と設定

本製品は、無線 LAN (WiFi) を使って PC などのホストデバイスにデータを転送できます。本章では、SSID の設定と WiFi によるデータ転送について説明します。

8.1 準備

本製品の WiFi 接続には、以下が必要です。①のプログラムは、製造元または販売代理店から入手できます。

- ① プログラム : AT388 PC Agent プログラムインストールパッケージ
- ② AT388 製品
- ③ USB ケーブルまたは RJ11 - USB ケーブル
- ④ WiFi が有効となっている Windows 7(8) または Windows 10 搭載のコンピュータ

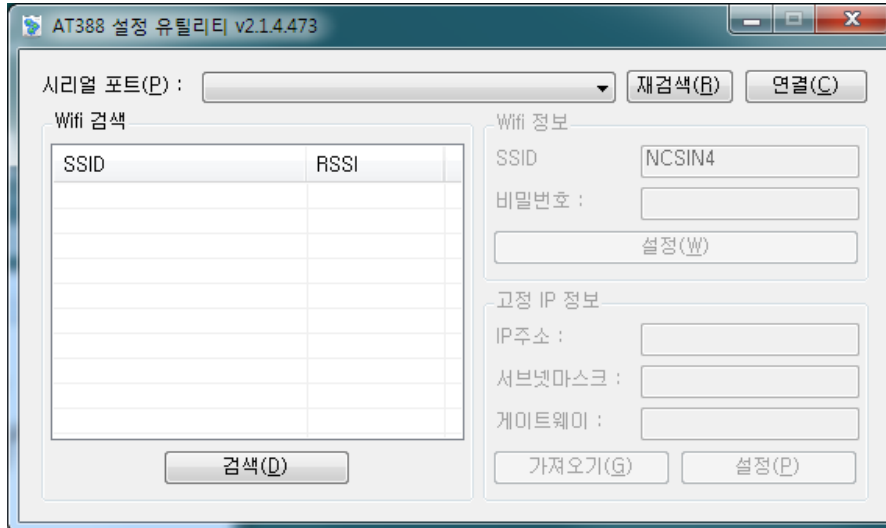
8.2 WiFi SSID とパスワードの設定

- ① PC エージェントプログラムが PC にインストールされると、AT388 に対応する以下の2つ「AT388 PC Config Utility」と「AT388 PC Agent」のショートカットが自動的にデスクトップに作成されます。

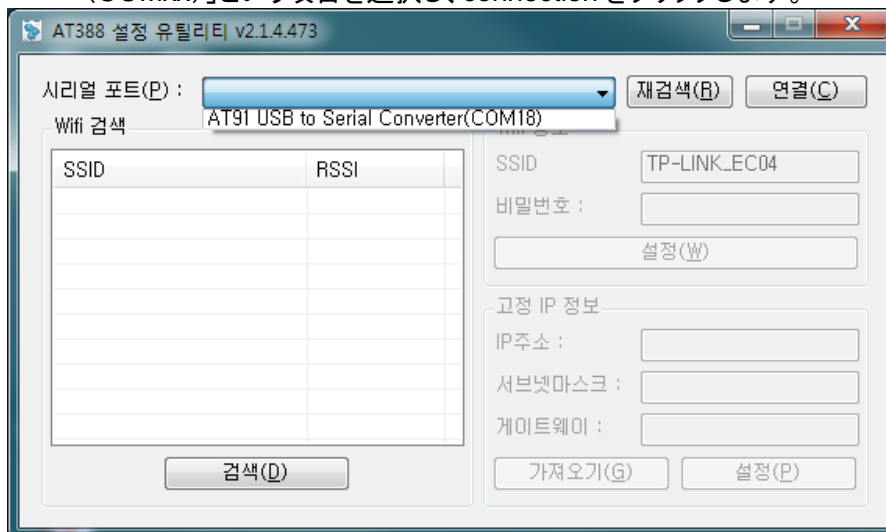


- ② AT388 の電源をオンにし、7.Network Setup -> 5. Manual Setup メニューに移動します。
- ③ RJ11 - USB ケーブルまたは USB ケーブルを AT388 に接続します。PC に、USB ドライバが自動的にインストールされます (USB ドライバが正常にインストールされない場合は、製造元または販売代理店にご連絡ください)。
- ④ AT388 PC Config Utility を実行します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- ⑤ serial port (P) の項目をクリックします。「AT91 USB to Serial Converter (COMxx)」という項目を選択し、connection をクリックします。

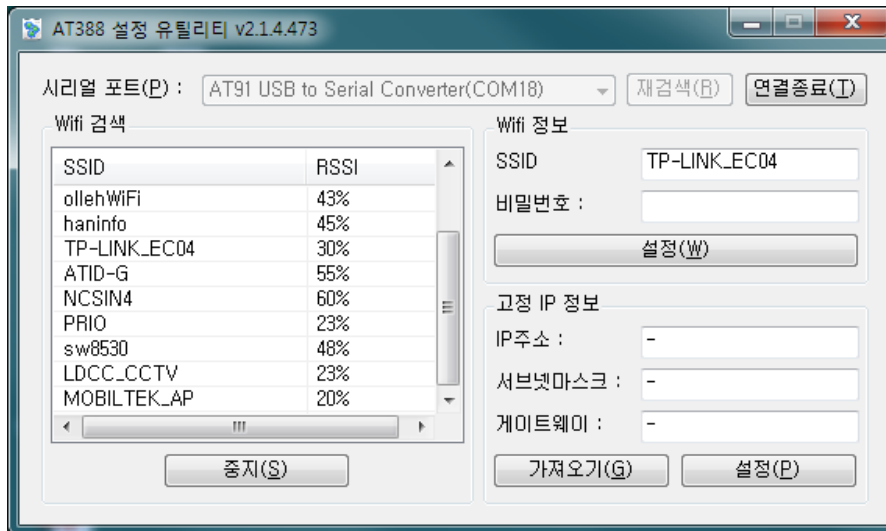


※ COMに続く数字は、PCの環境によって変わる場合があります。

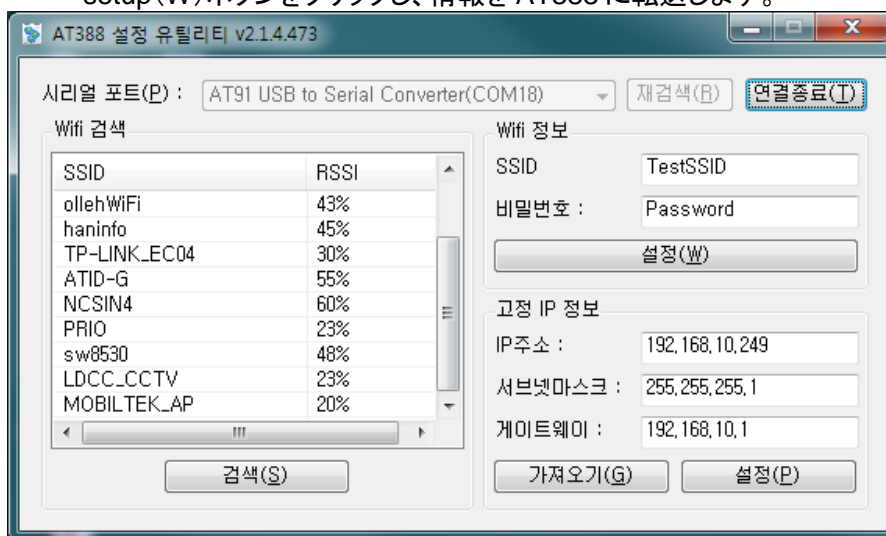
※ 図に示されているようなポートが表示されない場合は、Rescan ボタン (R) をクリックして再実行し、またドライバのインストールステータスを確認してください。

- ⑥ Search (S) ボタンをクリックし、使用可能な SSID を検索します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- ⑦ リストに表示されているいずれかの SSID をダブルクリックすると、その SSID が SSID 欄に自動的に表示されます。connection password を入力し、その後で setup(W) ボタンをクリックし、情報を AT388 に転送します。



※ ここで表示される SSID は、PC から取得された SSID です。AT388 がアクセス可能な実際の SSID とは異なる場合があります。

※ ブロードキャストされないアクセスポイントや、このリストで検索できない SSID を使用するアクセスポイントの場合は、直接 SSID を入力できます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

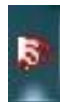
⑧ DHCP:DHCP を使用しないネットワークの場合は、固定 IP を入力し、Setup(P) ボタンを押して情報を AT388 に転送することができます。

※ DHCP 設定がオフの場合は、独自に設定した IP 情報を使用できます。DHCP 設定がオンの場合は、独自に設定した IP 情報は使用できません。

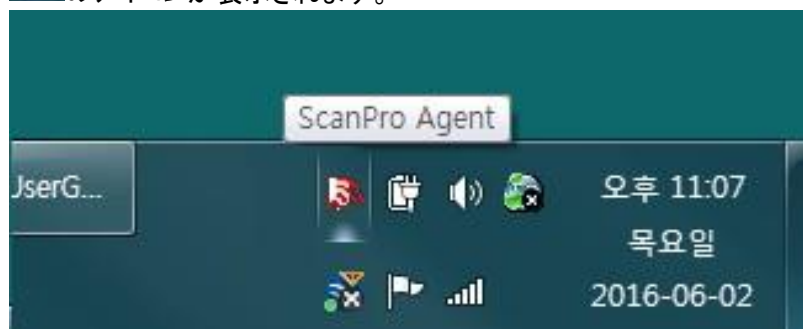
8.3 WiFi を使用したデータ転送の確認

本製品の AT388 PC Agent では、自動的に現在のカーソル位置のデータを入力したり、ホームページからデータを直接受信したりできます。この設定を行うには、無線ネットワークの知識が必要な場合があります。ここで使われる用語を熟知した、自社の無線ネットワークに詳しい人と作業してください。

- ① AT388 の操作モードを選択して開始します。
- ② 通信変更ボタンを使用して、WLAN 接続モードに切り替えます。
- ③ Cancel(C) ボタンを押したままにしている時に AP が設定した AP に接続されると、約 1 分後に SSID と割り当てられた IP 情報が表示されます。
- ④ AT388 が PC と同じネットワークに接続されていることを確認します。
- ⑤ PC で AT388 PC Agent を実行します。このプログラムが実行されると、Windows の右下にあるタスクトレイに、

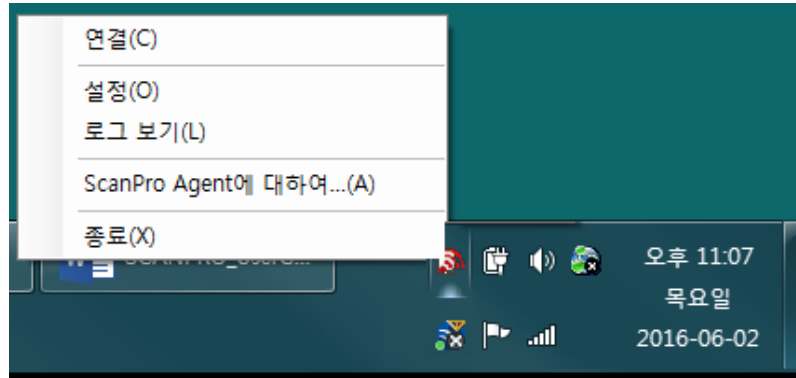


のアイコンが表示されます。

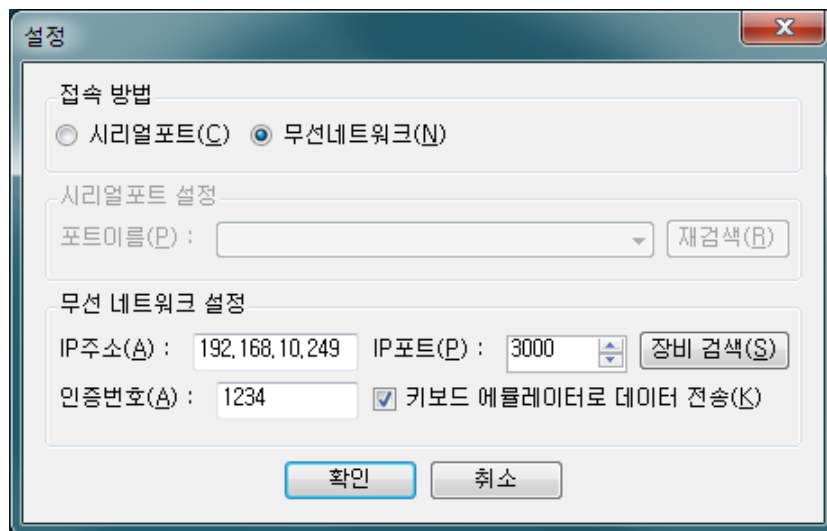


- ⑥ AT388 PC Agent アイコンを右クリックし、表示されるメニューで Settings(O) をクリックします。

		AT388유저가이드					
AT388 製品유저가이드					회사	Atid Co., Ltd.	
문서명	유저가이드	작성자	Moon-Cheol Song	일부	2017년9월4일	버전	v0.1



- ⑦ Set(O)을 클릭하여 연결할 AT388의 IP 주소를 입력하거나, AT388(S) 버튼을 클릭하여 AT388을 선택하고, 전원/OK 버튼을 눌러 설정을 완료합니다.



※ Port number of 3000 is the default value.

※ Certification number (A) is PIN code, default value is 1234. AT388 of 7.Network Setup -> 2.Host Paring -> 1.Pin code menu is displayed, and confirmed.

- ⑧ AT388 PC Agent icon is right-clicked with mouse, and Connect(C) is clicked in the displayed menu. AT388 emits a short beep sound twice, and connects to PC. When connection is successful, the connection status on the AT388 status display section changes from 'T' to 'T'.

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ⑨ この状態で、バーコードまたは RFID タグが認識されると、対応するデータが PC 上の現在のカーソル位置に記録されます
(option (O) の「Transfer data to keyboard emulator (K)」が選択されている場合)。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

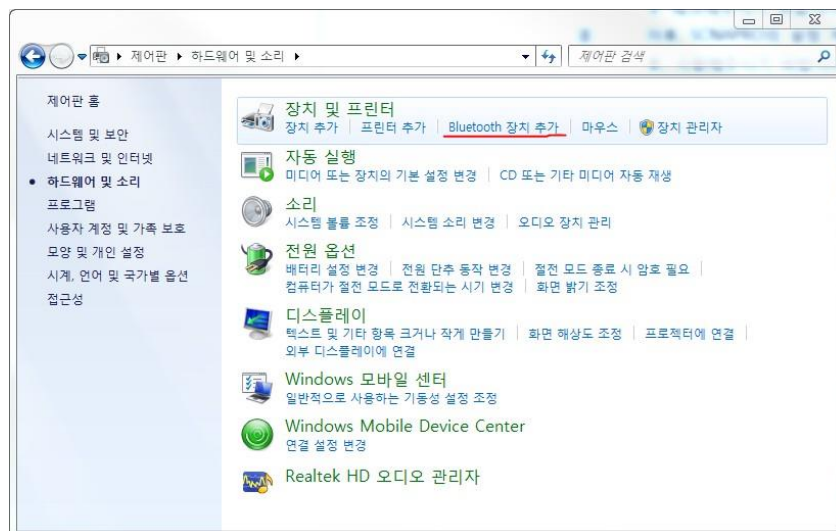
9 Bluetooth 接続設定

本製品を使用してBluetoothでデータを送受信するには、Bluetooth機能が組み込まれたPC、またはBluetooth Dongleを装着したPCが必要です。

- ※ Bluetooth機能の詳細については、PC販売店に問い合わせるか、製品のインストラクターを参照してください。
- ※ 本章は、正常にBluetoothドライバがインストールされていることを前提としています。
- ※ 使用時またはインストール時の問題については、本製品の販売代理店または製造元に連絡してください。
- ※ Bluetoothドライバが正常にインストールされない場合、またはWindows 7、8または10で個別にサポートされている特殊なドライバを使用している場合は、本マニュアルと内容が対応しない可能性があります。

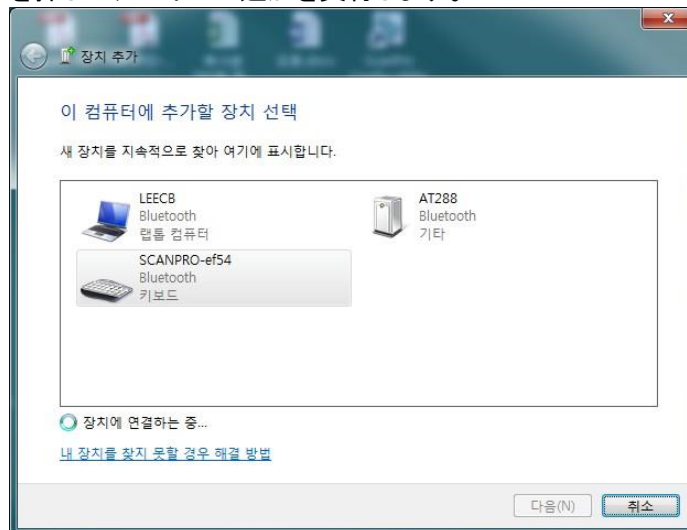
9.1 Windows 7 環境

- ① AT388の電源をオンにして、7.Network Setup -> 2.Host Paring -> 3.BTH Pairing に設定します。
- ② Windowsで、スタート -> コントロールパネル -> ハードウェアとサウンド -> デバイスとプリンター -> 「デバイスの追加」の順に選択します。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ③ Bluetooth デバイスが自動的に検出されたら、接続する AT388 を選択し、N (Next) を押してデバイスの追加を実行します。



- ④ 接続コードを確認する画面が表示されたら、N を押して続行します。接続コードは、特に変更する必要はありません。



- ⑤ しばらくすると、Windows7 によって自動的にドライバが検出され、インストールが
続行されます。画面には Completion of device addition というメッセージが表示
されます。

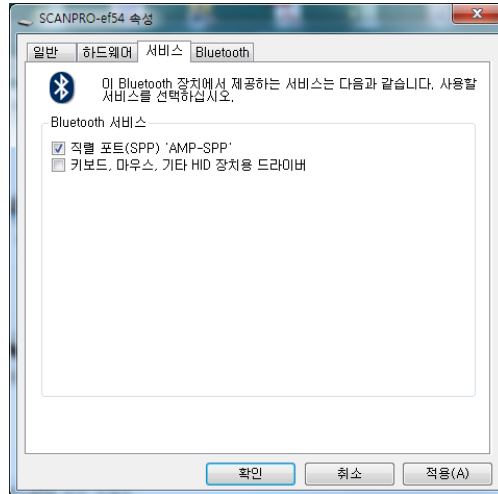
		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



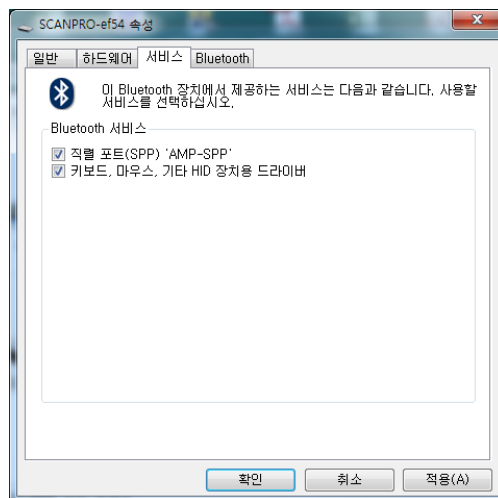
- ⑥ 컨트롤패널 ->デバイスとプリンターで新しく追加された AT388 をダブルクリックしてプロパティを表示し、「Services」タブに移動します。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- ⑦ Bluetooth service に表示される 2 つのチェックボックス両方にチェックを入れた後、電源 / OK ボタンをクリックすると、service の追加と Bluetooth デバイスの追加が完了します。



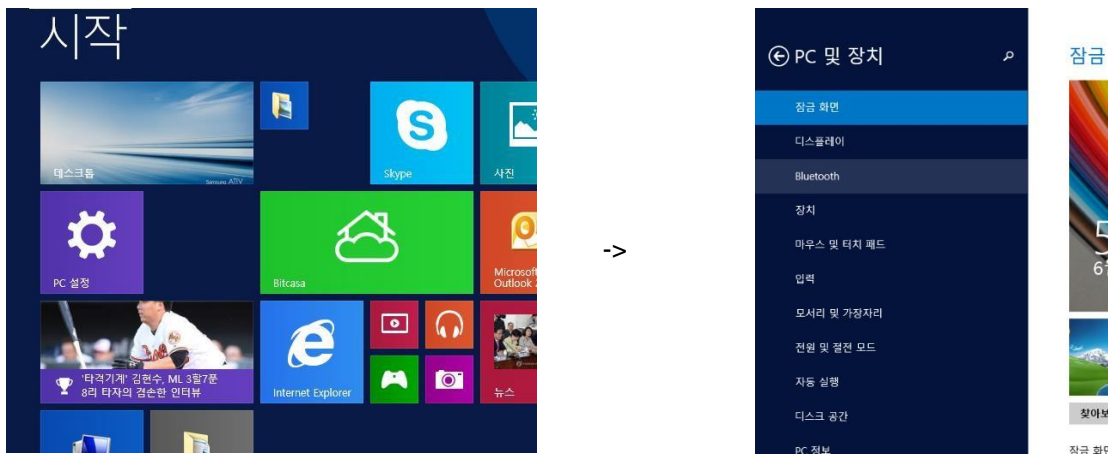
- ⑧ その後、AT388 の設定メニューを終了し、AT388 を任意の操作モードに設定します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

9.2 Windows 8 または Windows 10 環境

Windows 8とWindows 10は、基本的なユーザインタフェースが似ているため、以下の内容はWindows 8に基づいて説明しています。

- ① AT388 の電源をオンにして、7.Network Setup -> 2.Host Paring -> 3.BTH Pairing に設定します。
- ② Windows で、スタート-> PC 設定-> PC とデバイス -> Bluetooth の順に選択します。

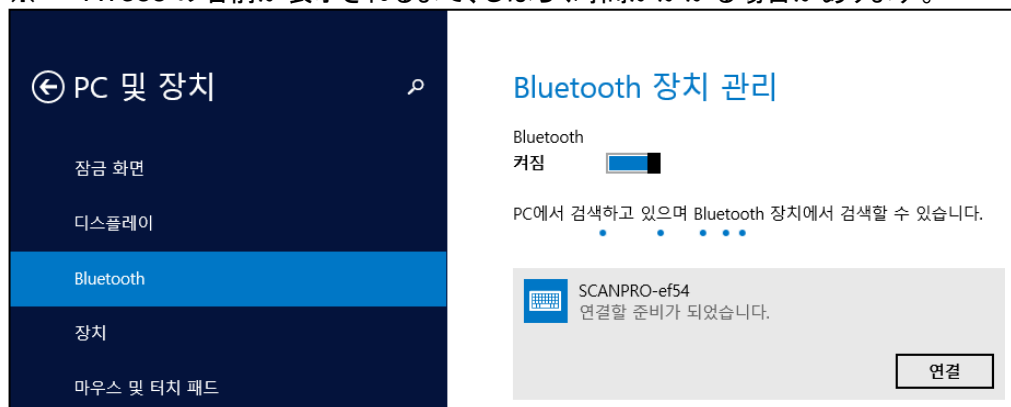


<スタート画面で設定を選択>

<「PC とデバイス」から Bluetooth を選択>

- ③ Bluetooth がオフの場合は、Bluetooth をオンに変更すると、AT388 が自動的に検索されて、表示されます。

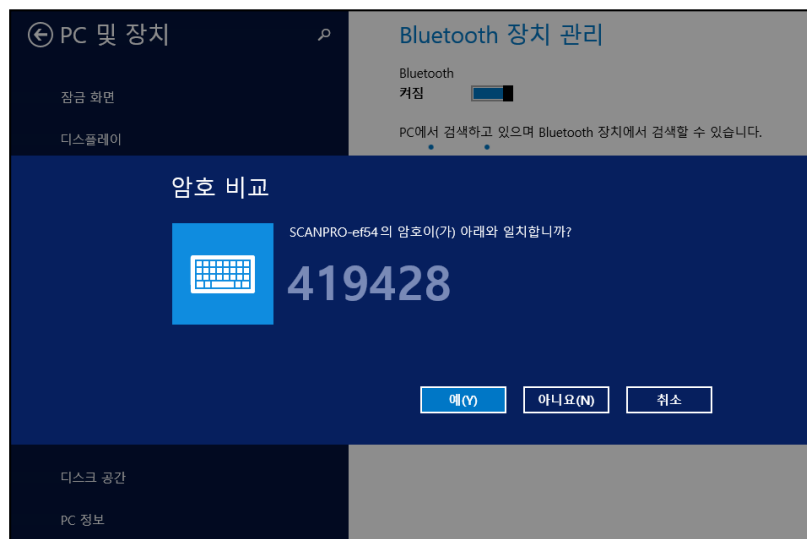
※ AT388 の名前が表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

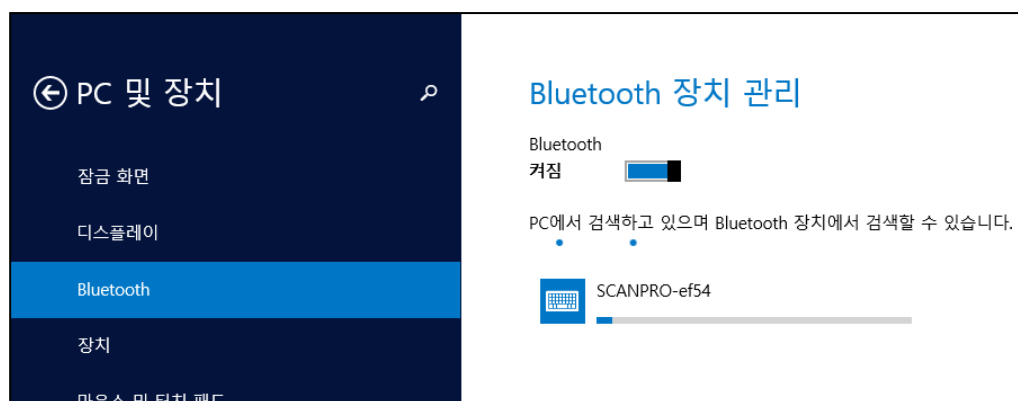
- ④ 表示された AT388 の内容が、AT388 の LCD 画面と一致することを確認したら、対応するデバイスで「Connect」ボタンをクリックします。
- ⑤ デバイスとの接続が初めて確立された時に、AT388 のパスワード(PIN コード)が自動的に設定されます。確認画面が表示された場合は、「Yes」をクリックします。

※ パスワードは自動的に設定されるため、変更する必要はありません



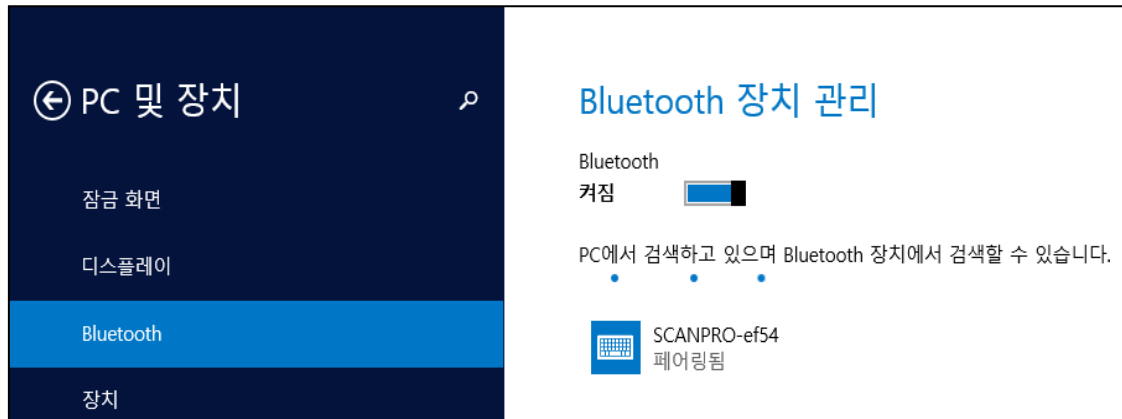
- ⑥ 「Connect」が終了すると、ドライバが自動的にインストールされます。

※ ドライバがインストールされるまで、数分かかる場合があります。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ⑦ ドライバのインストールの完了後、デバイスが正常に追加されると「Paired」というメッセージが表示されます。



- ⑧ その後、AT388 の設定メニューを終了し、AT388 を任意の操作モードに設定して使用します。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

10 ファームウェアの更新

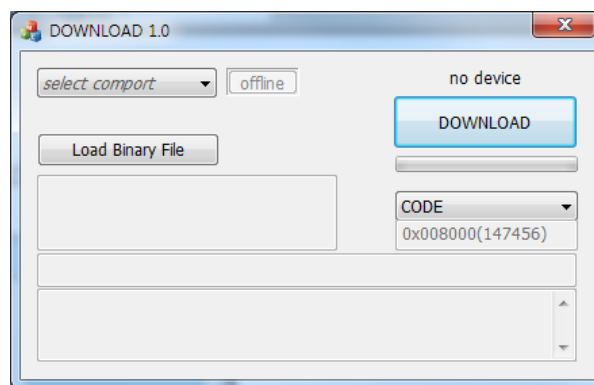
AT388 のファームウェアは、本機の改善を目的として更新することができます。ユーザがソフトウェアおよびハードウェアに対して適切な知識を備えていない場合は、販売代理店または製造元に更新への対応を依頼してください。更新の実行中に問題が発生した場合は、本機はリカバリすることができません。

10.1 ファームウェアの準備

- Windows 7 以降の OS を搭載したコンピュータ
- USB 2.0 ポート 1 基
- AT388 製品
- Micro USB ケーブル(本機に付属)
- ファームウェアファイル(.bin)
- ファームウェアアップデートアプリケーション
(SetupUpdater.msi: 製造元または販売代理店が提供)

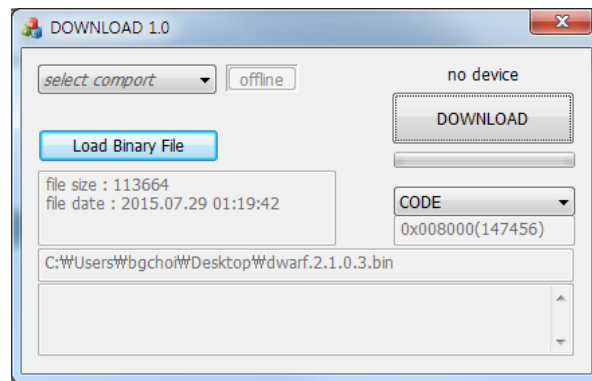
10.2 ファームウェアの更新の開始

- ① SetupUpdater.msi を PC にインストールします(ダブルクリック)。
- ② フォルダを指定して、ファームウェアファイルを保存します。
- ③ ファームウェア更新プログラム (fwupdate.exe) を実行します。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ④ 「Load Binary File」ボタンをクリックし、特定のフォルダに保存したファームウェアファイルを選択します。



- ⑤ USB ケーブルを使用して、AT388 を PC に接続します。



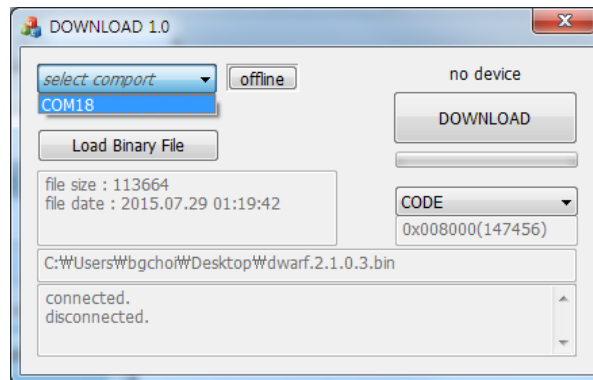
- ⑥ AT388 のシステム構成メニューで Download FW モードに入ります。



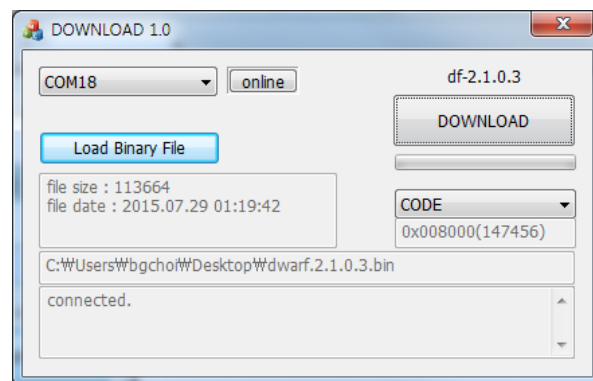
		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド				会社		Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1



- ⑦ アップデータで「select comport」を選択し、割り当てられた COM ポートを選択します。

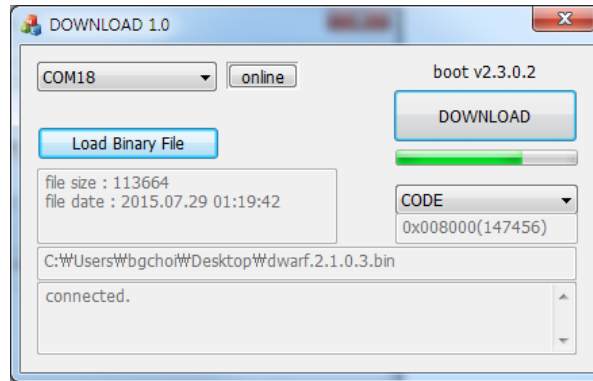


- ⑧ 「off line」をクリックすると「Online」が表示され、ファームウェアのバージョンも表示されます。



		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

- ⑨ DOWNLOAD ボタンをクリックし、ファームウェアのダウンロードを開始します。



- ⑩ ダウンロードの完了後、新しいファームウェアが自動的に再起動されます。

		AT388ユーザガイド					
AT388 製品ユーザガイド					会社	Atid Co., Ltd.	
文書名	ユーザガイド	作成者	Moon-Cheol Song	日付	2017年9月4日	バージョン	v0.1

11 保証と技術サポート

すべての ATID 製品には、製造日から 1 年間の保証が付属しています。
 ただし、保証期間内であっても、損傷の原因がお客様にある場合は、原則として修理は有料となります。

AT388 の保証と技術サポートについては、販売代理店を通して依頼されることをお勧めします。

ATID Co., Ltd.

#1211 Byuksan/Gyungin Digital Valley II, #481-10 Gasan-Dong Gumchon-Gu, Seoul, Korea

電話: +82-2-544-1436

FAX: +82-2-2113-0040

ホームページ: <http://www.atid1.com>

電子メール: atid@atid1.com、webmaster@atid1.com

英語: +82-70-8677-8589

中国語: +82-70-8677-8669

日本語: +82-70-8677-8594

韓国語: +82-70-8677-8594